

困ったときの知恵袋

No.130

【相談】



販売店より勧められた「Z-PROのVUSPとVUPO M12×1.75」を購入したら、同じ呼び（寸法）で他のタップと比べて全長が長いようですが、どうしてでしょうか？

【回答】

当社の「Z-PRO」商品ラインナップでは、セミロング形状の採用により、他の当社品（旧JIS標準長）より全長が長く設計されています。切りくずの排出性や加工油剤の供給にメリットがある形状となります。



【説明】

スパイラルタップのトラブル事例

切削した切りくずがホルダへ干渉し、排出性が損なわれる事で、シャンクへの巻き付き等のトラブルが発生しやすくなります。また、外部給油の場合、ワークとホルダとの隙間が少ない事で切削油剤の十分な供給が出来ず、早期の摩耗や欠けに繋がる可能性があります。

ポイントタップのトラブル事例

切りくずによるトラブルを避けるため、YAMAWAでは食付き+3山程度の加工ストロークの確保を推奨しております。

●知恵袋：POタップの刃欠け、折損対策にて解説



その際、ワークとホルダの隙間が少ない事で切削油剤の十分な供給が出来ず、早期の摩耗や欠けに繋がる可能性があります。

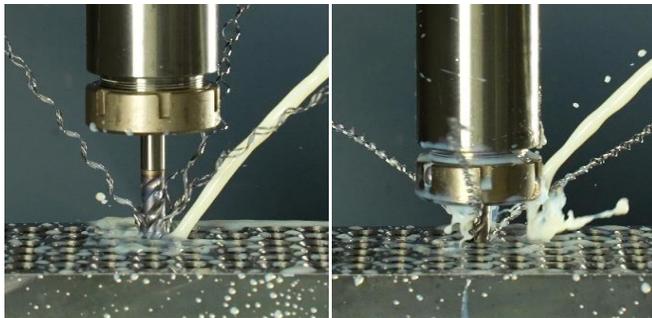
当社のZ-PRO商品(VUSP・VUPO)は、セミロング形状を採用している事で上記のようなトラブルの解消に効果が期待でき、良好で安定した加工が可能になります。

詳しくは下記の写真と形状比較表をご覧ください！



Z-PRO商品「VUSP」とJIS規格商品「SP」の比較写真

Z-PRO VUSP **SP(旧JIS標準長)**



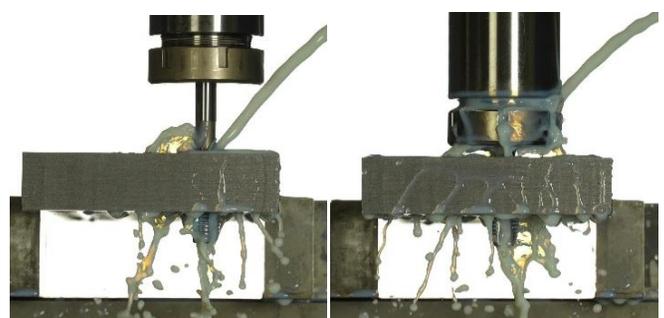
M12×1.75 ねじ立て長さ：1.5D（有効ねじ長）
ホルダ保持長さ：31mm

	全長	ホルダからの突出し長さ	*加工長さ	ワークとホルダの隙間
JIS規格商品	82 mm	51 mm	22.4mm	28.6 mm
Z-PRO商品	110mm	79 mm	22.4 mm	56.6mm

*加工長さ 22.4mm = 18mm（有効ねじ長）+ 約 4.4mm（食付き2.5山）

Z-PRO商品「VUPO」とJIS規格商品「PO」の比較写真

Z-PRO VUPO **PO(旧JIS標準長)**



M12×1.75 ねじ立て長さ：1.5D（有効ねじ長）
ホルダ保持長さ：31mm

	全長	ホルダからの突出し長さ	*加工長さ	ワークとホルダの隙間
JIS規格商品	82 mm	51 mm	32 mm	19 mm
Z-PRO商品	110mm	79 mm	32 mm	47 mm

*加工長さ 32mm = 18mm（有効ねじ長）+ 14mm（食付き5山+抜き3山）